

H26. 8. 19 第 1 回意見交換会 アンケート集計結果

【開催結果概要】

参加者 66名

うちアンケート提出者 48名

【アンケート集計結果】

1. 意見交換会開催を知ったきっかけについて（複数回答可）

議会だより	15名
市議会ホームページ	2名
議員からの呼びかけ	12名
町会の回覧	6名
市新聞広報	4名
新聞記事	10名
その他	8名

その他としては、Facebook（3）、市有施設等のチラシ（3）、知人からの情報（1）、エムザ1Fの立て看板（1）

2. 意見交換会の感想について

（有効回答数38名中）

大変良かった	8名	21%
良かった	13名	34%
良くなかった	13名	34%
全く良くなかった	4名	11%

主な意見及び今後聞きたいテーマについては、別紙参照

3. 参加者について

（参加地区 有効回答数41名中）

東部地区	19名	46%
西部地区	8名	20%
南部地区	9名	22%
北部地区	5名	12%

(年齢 有効回答数 42名中)

20歳未満	0	0%
20歳代	1	2%
30歳代	3	7%
40歳代	6	14%
50歳代	10	24%
60歳代	12	29%
70歳代	7	17%
80歳以上	3	7%

(性別 有効回答数 41名中)

男	34	83%
女	7	17%

意見交換会 アンケートで意見として書かれた項目

<意見>

(意見交換会に関する意見)

- ・時間の引き延ばしを図り、市民のガス抜きの場と感じました。
- ・まず、開催したことを評価したい。現在、一般市民（いわば無党派層）が議論する「場」はない。この会が、いわば起爆剤の役目を果たすことを期待したい。本題から外れるが、突然の市長辞任は、我々一般市民は蚊帳の外に置かれている感あり。今回、答弁者の発言から、一般市民の知らぬ所で進行していると想像された。これだけでも今回の意義あり。
- ・市民感覚と議員の感覚の違いが、より明確になる場として意味があった。ユーストリームで会場に来れない市民にも伝えるべき。開かれた議会改革のため、市長に対して政務活動費を使って、何故議員は追及しないのか、という意見があったが、議員辞職の真相をしっかりと究明して公表して欲しい。
- ・市民の生の意見を議会に少しでも伝えたことは良かったと思う。
- ・時期を考えるべき
- ・市議会の動きの見える化の1つとしてとても良い機会だと思います。今回は問題を受けてのことでしたが、平時でも何回かこんな機会があれば。本音がたくさん出たように思えます。「議会だより」をわかりやすく、また web リンクなどによりインターネット閲覧もあれば。
- ・今回は副議長や市長の話題に多くの時間を割いてしまった。今後もこのような企画は継続してほしい。
- ・市民サイドの率直な意見が聞けてよかった。これからも年に何度か開催してほしい。
- ・議会基本条例の内容についての説明がぼやけていた。特に何にポイントを置いているのか？「より存在感を持った」「市民の負託に応える」との意図と内容がリンクしていない。
- ・議長が最初の質問からごまかした。市長関連議員の質問に答えず不誠実であった。質問に答えていないのに次に進める進行も悪い。司会が悪い。答えない議長に注意すべき。意見交換になっていないという意見が正しい。所信表明してこの程度の議

長ということは全く改革が進んでいない証拠。これでは市議会は機能していない。市長が嫌だと言ったから100条委員会は開きませんか、法の意味がない。地方自治ってとても低レベルなのが公表されて良い機会でした。広報委員会は事実を公表するためにつくったのでは？議長が市民を馬鹿にする会でした。通年議会だけど市長辞職について何も分からないとか、無駄だったのでは。

- ・ 市長の件があった後なので本日の交換会はよくなかった。
- ・ このタイミングで、満席かと思って来ましたが、議会の人の方が多いような気がしてビックリしました。
- ・ 4. 議会改革（6）①について、年5回実施となっているが、できれば総務、経済環境、市民福祉、建設企業、教育消防、各常任委員会毎に分け、深化した討議ができるようにしていただきたい。
山野市長の退任について、重職にある立場の人が任期を待たずにやめていく、一般市民にとっても大きな問題だが、議会の人たちとは重く受けとめる。同じようだが受けとめ方がまるで違う。市民の立場で説明を。
- ・ 様々な方の意見を聞くことができ、勉強になりました。
- ・ 回数を重ねてよくして
市長及び執行部のチェックは、議会（議員）がしますが、議会のチェックも必要です。新たに仕組みをお願いします。
- ・ とてもものものしい雰囲気でした。報道のカメラが並び、常にフラッシュがたかれる議員の皆さんが醸し出す圧倒する雰囲気。年配者が多くて、議会について興味のあるのは、実際に町会などで活動されている方々のように思いました。何かにらまれながら座らされている感じで、自由に意見が交換できないように思います。でも、意見をもって参加されている人が多くてうれしく思いました。しかし、市民からの意見を聞いていて多くの人が真剣に市政と向き合っていることがわかってよかったです。それだけに歯切れの悪い答えしか返ってこないのが残念です。この様子をインターネット放送してほしいです。
- ・ このように市民と議員が直接討議できる場があるのは、とてもいいことだと思います。今後もずっと続けていただきたいです。
- ・ 山野さんの問題と議会条例については時間をわけて欲しかった。
先に質問を紙、メモなどで整理して順番に答える仕方にしてください。（よくしゃべる人しか質問できないので）

- ・会自体の開催はよかったと思います。広報をしっかりと会をもっと広い形でできるといいと思います。
- ・4の議会改革について「意見交換会で出された意見を議会が把握することで・・・」とあったが、把握するだけでは意見が市政に反映することはありません。議事にしていただきたい。
意見を述べる前に、名前等を言う必要はないはず。市民であることを証すなら、身分証を出します。
- ・意見交換会の開催は良かったと思います。ですが、山野市長の問題については、議会改革と絡めても、釈然としないです。今回の意見交換会の意見をきちんと反映して、公開して下さい。
- ・交換会会場は、固定して開催を希望
- ・市議全員が、緊張感を持ち、政治にあたるには、こういう場を年数回は開くよう望みたい。市民＝納税者と直接、話し合うことは極めて有益。光速で世界が変わる時代、狭いムラ社会の”非常識”は即刻改めなくては、希望は乏しい。代表者は心に刻んでいただきたい。
- ・時間が短すぎる（意見交換より前の説明は圧縮して欲しい）。
冷房が効きすぎ（28℃に）。
パワーポイントと大スクリーンを使って説明したのは良かった。
議会議場でも積極的に活用できるようにしていただきたい。傍聴者（特に耳の不自由な方）へのわかりやすい情報。
- ・たまたま市長辞任というハプニングに重なったため、本来のテーマである「市議会、市議員の役割と議会改革」ということについて落ち着いた雰囲気の中で意見交換ができなかったように思います。
質問を事前に受け付けることとしたらどうか。

(議会、議員に関する意見)

- ・市民がほったらかしにされている。議会改革が全くできていない。
- ・市議会の主体性が見えない。何のための意見交換会か理解に苦しむ。市長（執行部）の監視機能があると思えない。
- ・市長の辞任後の意見交換会、タイミングが悪かったですね。市民の大多数の方は、今の市議会に対して全く関心が無いと思います。まさに政治不信になっています。一番の原因は「市民の負託に応えている」議員が少ないからでは。議員の私利私欲、党利党略しか見えないのでは。
- ・議員の品性の向上について、どういう手立てを取るのか、明確にしてほしかった。また百条委員会を開いて議員の問題を審議すべきでないか。
- ・各議員は、問題点、その解決策を広報に記して下さい。
- ・保身が目立ちます。
- ・市民の意見は真摯に聞かなければならないが、迎合するべきではない。説得力をもつ説明を。議決までの経過、議論を伝える必要がある。
- ・情報民主主義の時代なのだから、出来る限り情報公開をした方が議会運営、議員活動がし易くなるのでないだろうか。
- ・議長の対応が悪い。知らない、分からない、公表しないでは議長としての機能がなさすぎる。
- ・意見交換会を設けたのは大いなる進歩である。条例制定も前進で、市議会の努力、市政を示して好ましい。本当のものになるか、試練であるのは、今回の山野市長問題に市議複数が関わっているとのことで、ここでしっかりしなければ基本条例は絵に描いた餅。リトマス試験紙で何色になるか。くさいものには蓋ではダメですよ。

(市長辞職に関する意見)

- ・山野之義金沢市長が任期途中で辞任した理由を何もわからないままに本意見交換会に来ましたが、無責任極まりない。市長の責任はどうなるのか。こんな事ならお年かも知れないが前の山出保氏の方が余程ましだと思う。話は違うが、報道機関の風上にも置けないのは、ある事情により、北國新聞とアクタスである。
- ・市長辞任問題は辞任で幕引きではありません。今こそ議会として、議員としての自浄能力が問われます。英断を求めます。
- ・今回は山野市長退任の問題。本当のやめる理由がわからないの声が多くあったが、議員の問題もあろうが発表させる方法が悪い。質問の仕方、新聞社の質問、すべてが幼稚と言わざるを得ない。
- ・市長辞任の背景を明確にし、再発防止に努めるべきだ。市民と一番直結する議員です。期待が大きいだけ、メリハリある応答が欲しかったです。
- ・市政を一緒につくってきた市長を自民党が選挙で推選するかどうかの会議で、単なる不推選には留まらない大問題だったと思います。私人に戻ったというだけで不問にはできないと思います。今回の議論内容は公開されるのでしょうか？

(その他の意見)

- ・8/19 14:30 分ごろ大桑の「万寿園」で入浴させてもらった後、テレビで野球を見ながら、オバアチャン、オジイチャンたちが山野さんカワイソウだ、もう一遍出馬すればよいのにと言う声も聞いた。
- ・山野さんの話題が多かったが、ほかの意見もたくさん聞きたかった。「市議会だより」はどのように各家庭に配布されていますか？とどかない家もある。
- ・通年になれば予算が増えるのではないか。増額は？
- ・私は山野市長は立派な人物だと思う。下沢を出したために細工された金沢人のいやらしさを感じる。新幹線がきても発達しないと予感している。

<今後聞きたいテーマ>

- ・ 真の民主主義とは
- ・ 政治家主導の政治とは？どうあるべきか？（今は官僚主導ですよ）。パフォーマンスだけではダメですね。
- ・ 市長がなぜやめなければいけなかったのか？
- ・ 議員定数の検討
- ・ ふらっとバスの拡大計画
- ・ 食の安全の体制、事前防止
- ・ 教育委員会が独立していることについて。議会の意見が反映されない。
- ・ 議会の決定結果だけではなく、決定過程を含めてどう改革していくのかを知りたい。
- ・ 議長の素質と司会の素質。議会基本条例第 13 条第 2 項の情報公開と市長辞職の説明を明言しない議長の姿勢について。
- ・ 定例月議会が開催されていない間に、一議員について 1 回、1 件とはどこから出たのか、二件でも三件でもよいのではないか。
- ・ 自民党系の裏的な常套手段の醜さによる政治責任
- ・ 防災についての対応
- ・ 山野前市長の問題の真相究明。経緯もふくめて
- ・ 2040～50年代に迎える人口減少時代が目の前です。市の将来の展望、どうやってコンパクトシティに向けて考えていくのか。あるいは人口の維持を目指すのか？（外からの定住者を増やす方法）県も市も、国と同様、大きな赤字を抱えています。その中で、どういった展望を持っているのか、ぜひお聞きしたいと思います。
- ・ 今回の意見交換会での意見が、その後どうなったのか？意見を言うだけで終わっていないか？

- ・ 町会活性化
- ・ 河野談話を市としてどのように向き合うか
- ・ 大浜海岸、金沢港における海難事故等防止と魅力づくりについて
- ・ 地区ブロックなど小さな集會を
- ・ 若者の政治参加に対する取りくみ
- ・ 議会の様子を伝える工夫
- ・ 「議院内閣制」の国政と異なる地方自治体における執行機関と議決機関との関わりについて、特にともに市民から選ばれた代表の関係ということについて